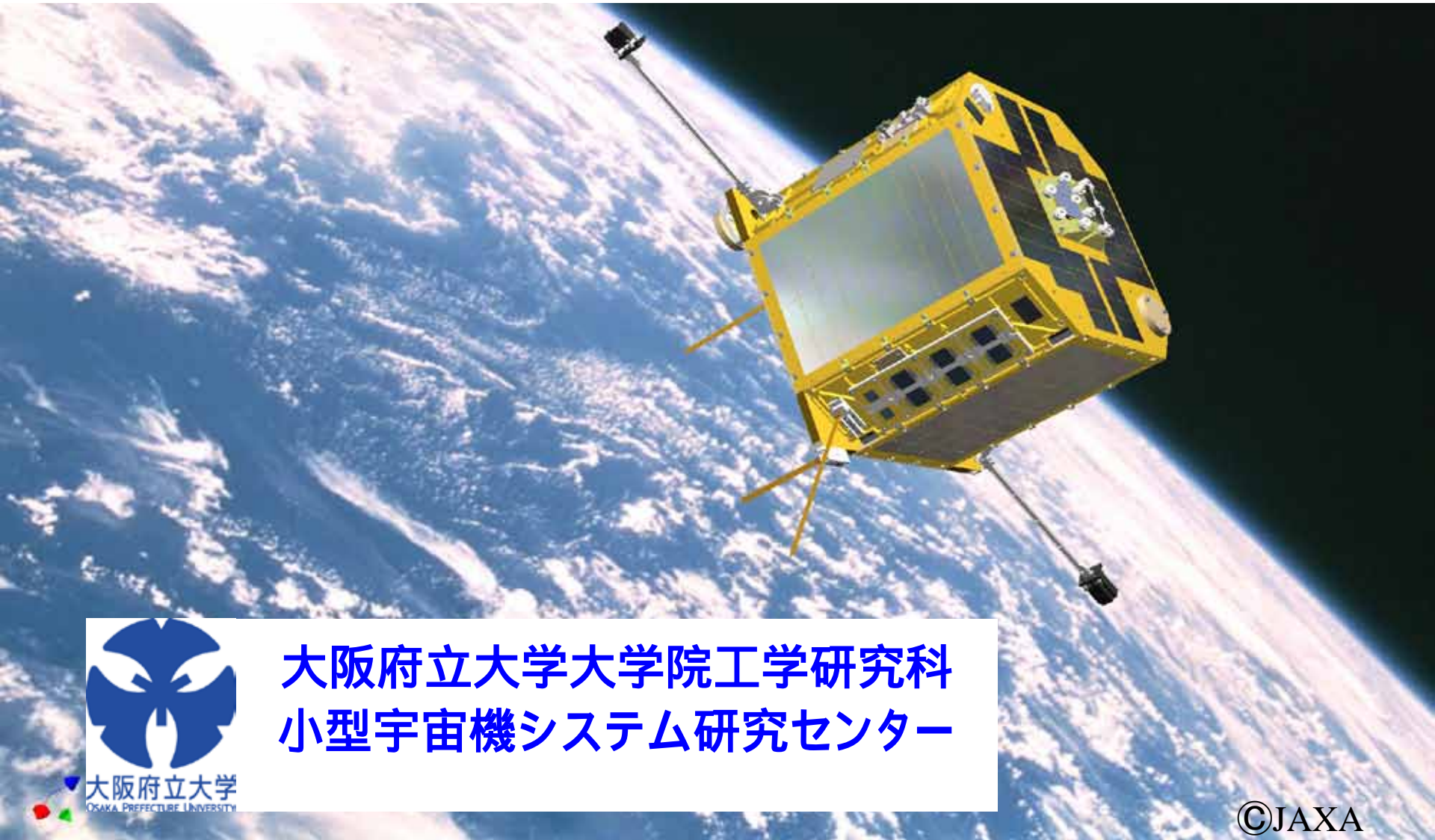


小型衛星SOHLA-1(まいど1号)の 設計開発と運用

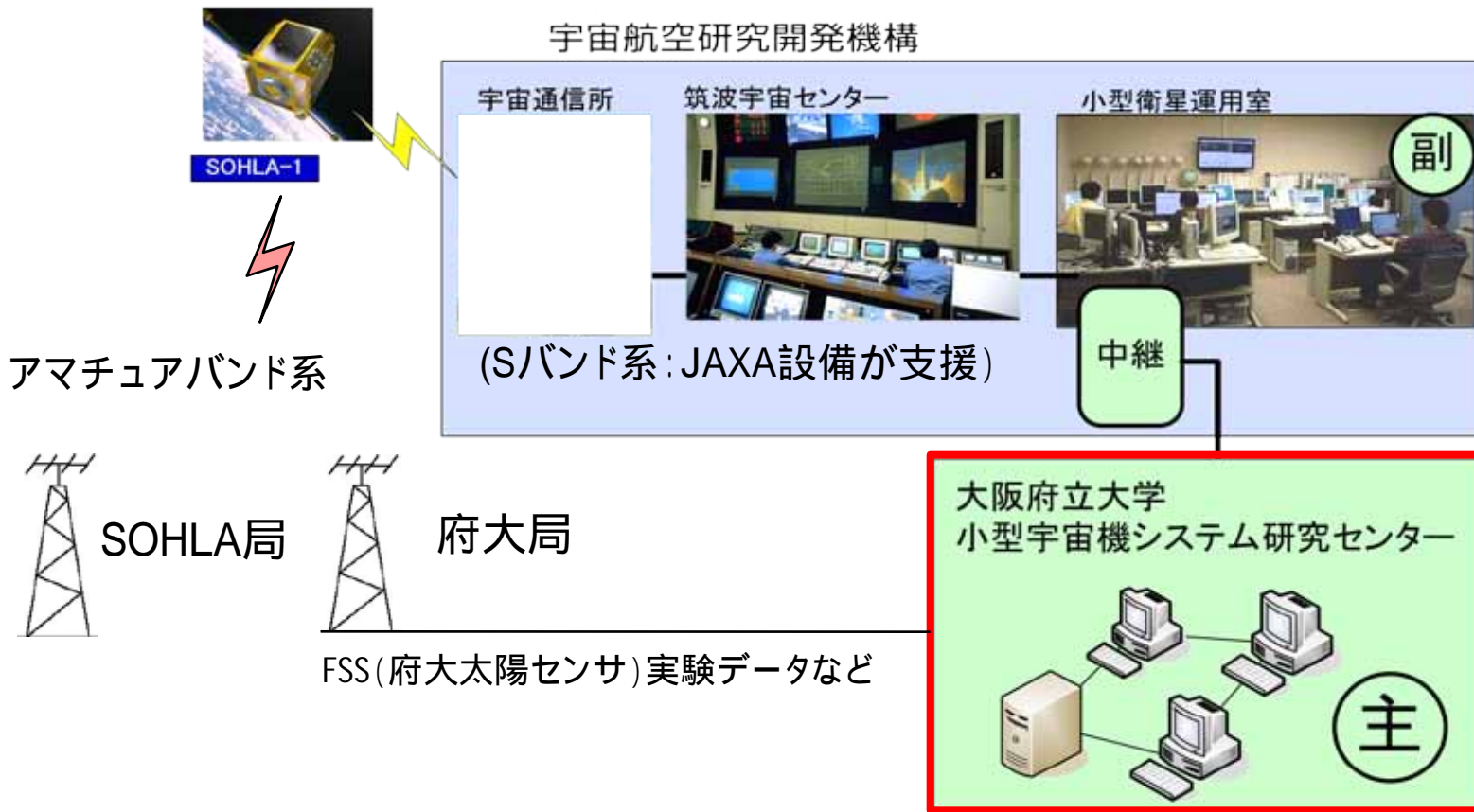


大阪府立大学大学院工学研究科
小型宇宙機システム研究センター

小型衛星SOHLA - 1(まいど1号)の運用

大阪府立大学まいど1号衛星運用管制室が主体で、衛星を運用

Sバンド系 システム管制・姿勢制御、実験データ・画像データの取得



まいど1号衛星運用管制室

小型衛星SOHLA-1(まいど1号)の ミッション

大阪府立大学のまいど1号運用管制室は、
全てのミッションの情報制御および配信を実施

50kg級小型衛星のバス技術実験

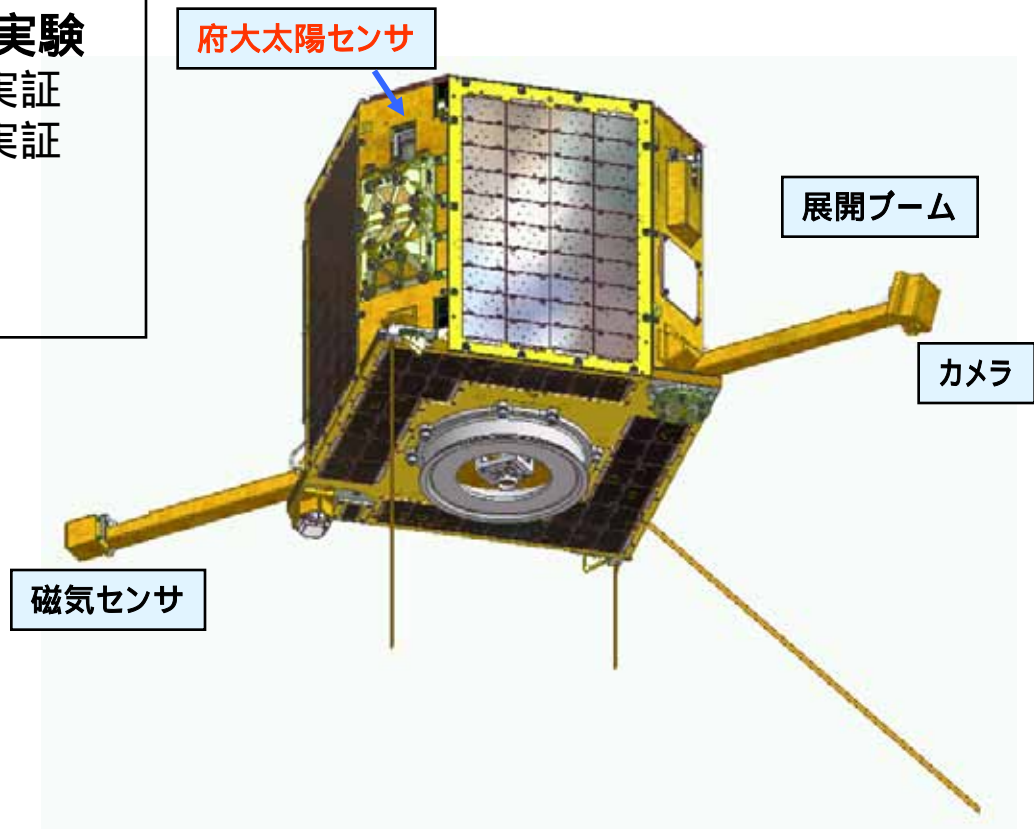
- ・軌道決定技術実験及び機器の実証
- ・宇宙環境計測実験及び機器の実証
- ・展開ブーム実証実験
- ・小型モニタカメラ実証実験
- ・**府大太陽センサ実証実験**

雷観測用機器の先行実験

- ・VHF広帯域波形測定器

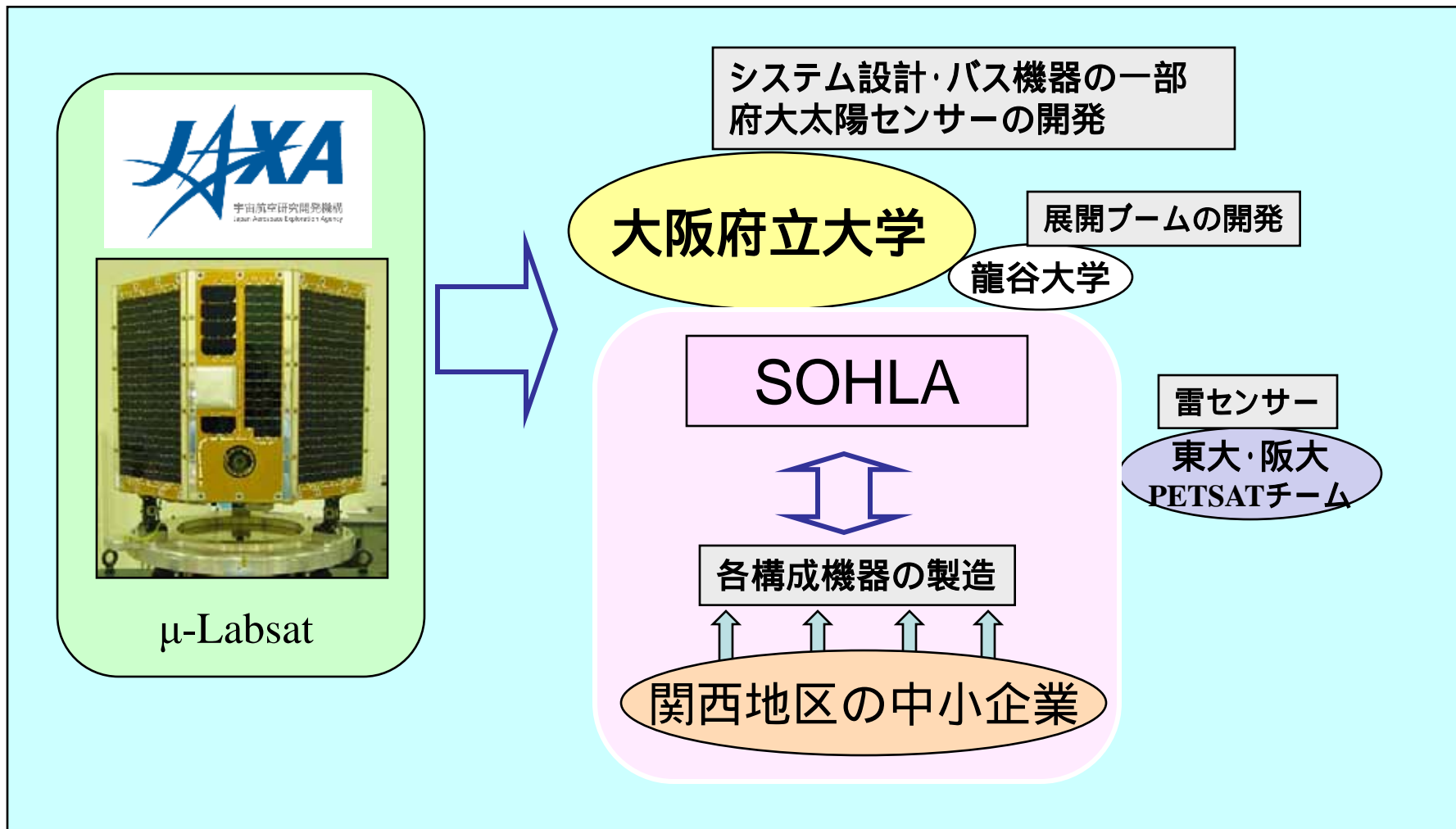
宇宙用技術実証実験

- ・GIGS太陽電池
- ・64bitMPU



大阪府立大学は宇宙用太陽センサを開発、軌道上実験を行う

小型衛星SOHLA - 1(まいど1号)の 開発体制



小型衛星SOHLA - 1(まいど1号)の 小型衛星運用管制室

(大阪府立大学小型宇宙機システム研究センター内)



(参考1) 小型衛星SOHLA - 1 (まいど1号)の 概 要

SOHLA - 1の打ち上げ後の名称が、まいど1号

SOHLA-1は、東大阪宇宙開発協同組合(SOHLA)が、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の技術支援の下、大阪府立大学等の設計協力を踏まえ開発した50kg級小型スピン衛星

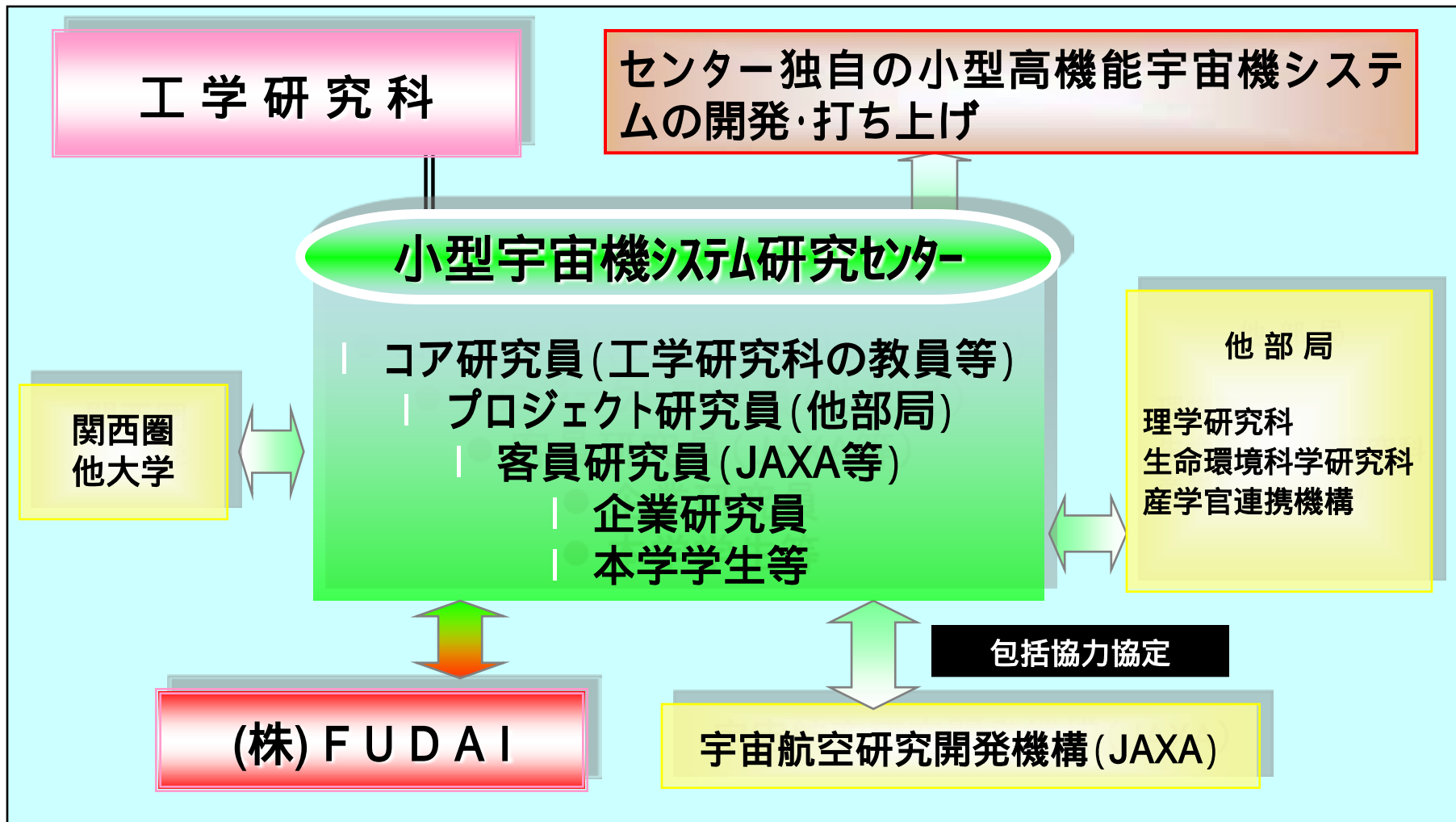


衛星打上げ時



ブーム展開後

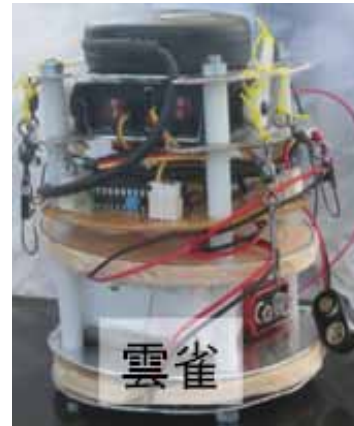
(参考2) 小型宇宙機システム研究センターとは 組 織



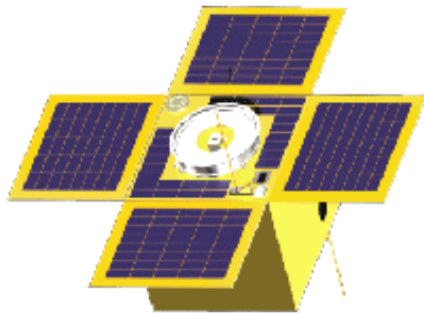
(参考3) 小型宇宙機システム研究センターとは 主な取組み



SOHLA-1 プロジェクト



Can-sat プロジェクト



独自衛星開発プロジェクト



衛星システム設計講座



CEES プロジェクト